

業績一覧

学科等ごと、50音順に掲載

(2023年1月～12月)

一般教育等

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|-------|--|--|----|
| 有元 志保 | 「オスカー・ワイルドとウィリアム・シャープ——接点と影響関係をめぐって」 | 『CALEDONIA』Vol. 51 p.1-9 2023年12月 | 単著 |
| 竹下 典子 | “ Reconstitution of functional tight junctions with individual claudin subtypes in epithelial cells” | <i>Cell Structure and Function</i> . Vol.48(1): 1-17. 2023.1 | 共著 |
| | “ Effects of EOS789, a novel pan-phosphate transporter inhibitor, on phosphate metabolism: Comparison with a conventional phosphate binder” | <i>The Journal of Medical Investigation</i> . Vol.70(1.2): 260-270. 2023.2 | 共著 |
| | “ Na ⁺ -dependent intestinal glucose absorption mechanisms and its luminal Na ⁺ homeostasis across metamorphosis from tadpoles to frogs” | <i>American Journal of Physiology-Regulatory, Integrative and Comparative Physiology</i> Vol.324(5): R645-R655. 2023.3 | 共著 |
| | “ The effect of claudin-15 deletion on cationic selectivity and transport in paracellular pathways of the cecum and large intestine” | <i>Scientific Reports</i> . Vol.13(1): 6799. 2023.4 | 共著 |
| | “ Regulatory mechanisms of glucose absorption in the mouse proximal small intestine during fasting and feeding” | <i>Scientific Reports</i> . Vol.13(1): 10838. 2023.7 | 共著 |
| 林 恵嗣 | 「炭酸泉による下半身浸漬の身体冷却効果に関する検討」 | 『第31回日本運動生理学会大会抄録集』p.77 2023.8.23-24 | 単著 |
| 高田 佳輔 | オンラインゲームの仮想世界における集団問題解決能力尺度の開発(2) | 日本デジタルゲーム学会 年次大会 予稿集 13 (0), 248-251, 2023 | 単著 |

歯科衛生学科

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|--|---|--|----|
| 金山 圭一 | 『歯周病患者における再生療法のガイドライン2023』 | 医歯薬出版株式会社 p.68-76 2023年12月 | 単著 |
| | “Augmentation of IFN- γ by bone marrow derived immune cells in the presence of severe suppression of IFN- γ in gingivae induced by zoledronic acid and denosumab in Hu-BLT mice model of ONJ” | <i>Frontiers in Endocrinology</i> , Vol. 14 https://doi.org/10.3389/fendo.2023.1111627 . | 共著 |
| | “Current Perspectives of Residual Ridge Resorption: Pathological Activation of Oral Barrier Osteoclasts” | <i>Journal of Prothodontic Research</i> , Vol. 29, p.105-110, 2023. | 共著 |
| | 「メトホルミン局所投与による高齢者歯周炎予防効果の検討」 | 『日本歯科保存学雑誌』Vol. 66, p.47-58, 2023. | 共著 |
| | 「歯周病の進行程度とファセット面積との関係」 | 『日本歯周病学会会誌』第65巻春季特別号 p.134 2023年5月 | 共著 |
| 仲井 雪絵 | 「コロナ禍において緊急導入したeラーニング型臨地・臨床実習の成果と課題」 | 『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.17 No.2 p.37-48 2023年2月 | 共著 |
| | 「周産期の口腔ケアに関する実態調査(第1報)―妊婦の歯科受診行動と影響要因―」 | 『日本口腔ケア学会雑誌』Vol.17 No.2 p. 12-17 2023年2月 | 共著 |
| | 「周産期の口腔ケアに関する実態調査(第2報)―妊婦の歯科受診に関する保健指導の現状と課題―」 | 『日本口腔ケア学会雑誌』Vol.17 No.2 p. 18-23 2023年2月 | 共著 |
| | “Cross-Cultural Validity of a Dietary Questionnaire for Studying Dental Caries in Japanese Children” | <i>Healthcare</i> Vol. 9 No.7:1036 2023.4 https://doi.org/10.3390/healthcare11071036 | 共著 |
| | 特集:「子どもの歯のこと」 「未来につなぐ健康投資 ―妊娠期の口腔ケア―」 | 『月刊母子保健』2023年7月号 通算第771号 p.4-5 2023年7月 | 単著 |
| | 「歯科衛生ケアプロセスの段階的学習方略の導入事例 ―シミュレーションから実践へ―」 | 『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.18 No.1 p. 135 2023年8月 | 共著 |
| | 日本歯科衛生学会第18回学術大会 教育講演「未来につなぐ齲蝕予防戦略として周産期口腔保健の可能性を探索する ― マイナス1歳からはじめるむし歯予防―」 | 『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.18 No.1 p. 83 2023年8月 | 単著 |
| | 岩手県母子歯科保健研修会「未来につなぐ齲蝕予防戦略として母子保健の可能性を探索する ― マイナス1歳からはじめるむし歯予防―」 | 『岩手県母子歯科保健研修会 資料集』(公益社団法人母子保健推進会議発行) p.1-27 2023年11月 | 単著 |
| 令和5年度 健やか親子21全国大会 母子保健推進員及び母子保健関係者全国大会「未来につなぐ健口戦略 ―マイナス1歳からはじめるむし歯予防―」 | 『令和5年度健やか親子21全国大会併設 母子保健推進員等及び母子保健関係者全国集会抄録集』(公益社団法人母子保健推進会議発行) p.81-90 2023年11月 | 単著 | |

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|------------------------------|--|---|----|
| 長谷 由紀子 | “ Developing a sense of responsibilities and values in professional practice- A case study of dental hygiene students in Japan ” | <i>21st International and Interdisciplinary Conference on Communication, Medicine and Ethics. Programme and Abstracts.</i> p.132-133 2023年6月 | 共著 |
| | “ Exploring intercultural communication management process: A case study of pharmacist-migrant patient encounters in Japan ” | <i>21st International and Interdisciplinary Conference on Communication, Medicine and Ethics. Programme and Abstracts.</i> p.140-141 2023年6月 | 共著 |
| | 「歯科衛生ケアプロセスの段階的学習方略の導入事例ーシミュレーションから実践へー」 | 『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.18 No.1 p. 135 2023年8月 | 共著 |
| 中村 和美 | 「歯科衛生ケアプロセスの段階的学習方略の導入事例ーシミュレーションから実践へー」 | 『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.18 No.1 p. 135 2023年8月 | 共著 |
| 野口 有紀 | 『静岡県国保データベース(SKDB)を用いた分析報告書』 | 静岡県・静岡社会健康医学大学院大学 p.1-92 2023年3月 | 共著 |
| | 「新型コロナウイルスの感染拡大下における歯周疾患予防処置実習Ⅰの遠隔授業の試み」 | 『全国大学歯科衛生士教育協議会雑誌』Vol. 12 p.43-48 2023年3月 | 共著 |
| | 「ナッジ理論を歯科衛生教育でどのように展開するのか」 | 『口腔衛生学会雑誌』 Vol. 73 (増刊) p.123 2023年4月 | 共著 |
| | 「高齢者におけるインターネット利用と現在歯との関連」 | 『口腔衛生学会雑誌』 Vol. 73 (増刊) p.163 2023年4月 | 共著 |
| | 「高齢者における緑茶摂取と主観的な口腔健康状態との関連-横断研究より-」 | 『東海公衆衛生雑誌』 Vol. 11 (1) p.65-70 2023年7月 | 共著 |
| | 「前期高齢者におけるインターネット利用と歯間部清掃用具の使用との関連」 | 『口腔衛生学会雑誌』 Vol. 73 (4) p.287-293 2023年10月 | 共著 |
| | 「新型コロナウイルス感染症流行下における就業歯科衛生士の感染予防対策の実態調査」 | 『日本歯科衛生教育学会雑誌』 Vol. 14 (2) p.114-121 2023年10月 | 共著 |
| 「成人におけるeヘルスリテラシーと口腔健康状態との関連」 | 『第66回東海口腔衛生学会総会・学術大会プログラム』p.3 2023年12月 | 共著 | |
| 藤田 美枝子 | 「新型コロナウイルスの感染拡大下における歯周疾患予防処置実習Ⅰの遠隔授業の試み」 | 『全国大学歯科衛生士教育協議会雑誌』Vol. 12 p.43-48 2023年3月 | 共著 |
| | 「オーラルフレイルの地域差と地域差に関連する要因：横断研究」 | 『口腔衛生学会雑誌』 第73巻 増刊号 p.159 2023年4月 | 共著 |

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|--------|--|--|----|
| 藤田 美枝子 | 「高齢者におけるインターネット利用と現在歯との関連」 | 『口腔衛生学会雑誌』第73巻 増刊号 p.163 2023年4月 | 共著 |
| | 「高齢者における緑茶摂取と主観的な口腔健康状態との関連 -横断研究より-」 | 『東海公衆衛生雑誌』第11巻 第1号 p.65-70 2023年7月 | 共著 |
| | 「新型コロナウイルス感染症流行下における就業歯科衛生士の感染予防対策の実態調査」 | 『歯科衛生教育学会雑誌』第14巻 第2号 p.114-121 2023年10月 | 共著 |
| | 「前期高齢者におけるインターネット利用と歯間部清掃用具の使用との関連」 | 『口腔衛生学会雑誌』第73巻 第4号 p.287-293 2023年10月 | 共著 |
| | 「地域歯科保健 認定歯科衛生士としてはたらく」 | 『デンタルハイジーン』(医歯薬出版株式会社)第43巻 5号 p.496 2023年5月 | 単著 |
| | 「成人におけるeヘルスリテラシーと口腔健康状態との関連」 | 『第66回東海口腔衛生学会総会・学術大会プログラム』p.3 2023年12月 | 共著 |
| 松原 ちあき | 歯科衛生学シリーズ『高齢者歯科学』 | 医歯薬出版株式会社 2023年1月 | 共著 |
| | “Factors associated with the oral health status of patients with schizophrenia: A cross-sectional study” | <i>Journal of Oral Rehabilitation.</i> ahead of print, first published Dec 2023. | 共著 |
| | 「非経口栄養管理中の要介護高齢者に対する口腔衛生管理に関する検討(会議録)」 | 『日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集34回』p.11 2023年6月 | 共著 |
| 山本 智美 | 「コロナ禍において緊急導入したeラーニング型臨地・臨床実習の成果と課題」 | 『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.17 No.2 p.37-48 2023年2月 | 共著 |
| | 「歯科衛生ケアプロセスの段階的学習方略の導入事例—シミュレーションから実践へ—」 | 『日本歯科衛生学会雑誌』Vol.18 No.1 p. 135 2023年8月 | 共著 |
| 吉田 直樹 | 「新型コロナウイルスの感染拡大下における歯周疾患予防処置実習 I の遠隔授業の試み」 | 『全国大学歯科衛生士教育協議会雑誌』Vol. 12 p.43-48 2023年3月 | 共著 |
| | 「COVID-19パンデミック下における歯学部学生に対する歯周病学教育の実際」 | 『日本歯周病学会会誌』Vol. 65(1) p.17-25 2023年3月 | 共著 |
| | 「高齢者における緑茶摂取と主観的な口腔健康状態との関連 -横断研究より-」 | 『東海公衆衛生雑誌』Vol. 11(1) p.65-70 2023年7月 | 共著 |
| | 「新型コロナウイルス感染症流行下における就業歯科衛生士の感染予防対策の実態調査」 | 『日本歯科衛生教育学会雑誌』Vol. 14(2) p.114-121 2023年10月 | 共著 |
| | 「前期高齢者におけるインターネット利用と歯間部清掃用具の使用との関連」 | 『口腔衛生学会雑誌』Vol. 73(4) p.287-293 2023年10月 | 共著 |

社会福祉学科

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|-------|---|--|------|
| 安 瓊伊 | 「在日コリアン高齢者を支援する専門職がとらえた支援上の困難感」 | 『第31回日本介護福祉学会大会抄録集』p.49 2023年9月 | 単著 |
| | 「ニューカマーの在日コリアン高齢者が抱えている生活上の困難と社会福祉サービスアクセスの阻害要因の検討」 | 『老年社会科学』第45巻3号 p.200-212 2023年10月 | 単著 |
| 奥田 都子 | 「介護福祉教育における家政学の教育内容の有用性の検討」 | 『日本介護福祉学会第31回大会要旨集』p.42 2023年9月 | 共著 |
| | 「共働き家族の介護戦略(上)」 | 『ワークライフしずおか』39(夏) p.8-9 2023年8月 | 単著 |
| 尾崎 剛志 | 「福祉サービス第三者評価が障害福祉サービスに与える影響と課題—大阪府と三重県の比較から—」 | 『日本学論叢』第13号 p.45-67 2023年3月 | 単著 |
| | 「モンテッソーリ教育学と子ども教育における現代的視点を探る」自主シンポジウム | 『第76回日本保育学会プログラム』(熊本学園大学オンライン) p.67 2023年5月13-14日 | 共同企画 |
| | 「地域ブロック活動実践を踏まえた今後の職業リハビリテーションの展望について～研修形式による5年間の実践活動報告より～」ポスター発表 | 『日本職業リハビリテーション学会第50回かながわ大会抄録集』p.117-118 2023年8月25-26日 | 共同発表 |
| 鈴木 俊文 | 「これからの介護に対応するためのマンパワーとは何か」 | 『介護福祉士の専門性とは何か』(中央法規出版) p.24-37 2023年11月 | 単著 |
| | 「介護福祉教育のこれからの編集委員会が考える」 | 『介護福祉教育』No53 p.2-11 2023年1月 | 共著 |
| | “ A Study on Information Gathering in Caregiving Process: Targeting Students at a Four-Year University in Japan-” | <i>Mathews Journal of Nursing and Health Care</i> No5(6) p.1-8 2023年12月 | 共著 |
| | 「災害派遣福祉チームの避難所活動における支援プロセスの概念化 —支援活動としての業務行動・役割はいかに創出されるのか—」 | 『第31回日本介護福祉学会抄録集』p.48 2023年9月 | 単著 |
| | 「介護過程」教育における科学的介護の実践に向けた情報収集プロセスの課題」 | 『第31回日本介護福祉学会抄録集』p.43 2023年9月 | 共著 |

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|------------------------|--|--|----|
| 高木 剛 | 「デンマークの社会保健ヘルパーに求められる能力及び教育訓練科目との関連性」 | 『人間福祉学会誌』第22巻 第1号 p.41-48 2023年3月 | 単著 |
| | 「介護福祉士養成教育課程における「認知症の理解」の授業構成の実態－「教育に含むべき事項」(5項目)の設定状況の分析から」 | 『介護福祉研究』第30巻 第1号 p.27-31 2023年3月 | 単著 |
| | 「介護福祉士養成教育における介護過程の展開に関する用語の実態と課題－新カリキュラムのシラバスからの抽出を踏まえて」 | 『第28回日本介護福祉教育学会プログラム・発表要旨集』p.74 2023年2月 | 単著 |
| 中澤 秀一 | 「連載 最低賃金を1500円に③根拠のない地域格差」 | 『東京民報』(東京民報社) 第2264号 p.5 2023年1月 | 共著 |
| | 「連載 最低賃金を1500円に④生活費は300万円前後」 | 『東京民報』(東京民報社) 第2265号 p.3 2023年1月 | 単著 |
| | 「連載 最低賃金を1500円に⑤人口集中の要因に」 | 『東京民報』(東京民報社) 第2266号 p.3 2023年1月 | 共著 |
| | 「連載 最低賃金を1500円に⑥『当たり前』が犠牲に」 | 『東京民報』(東京民報社) 第2267号 p.3 2023年1月 | 単著 |
| | 「連載 最低賃金を1500円に⑦家族形成が非現実的に」 | 『東京民報』(東京民報社) 第2268号 p.3 2023年2月 | 単著 |
| | 「連載 最低賃金を1500円に⑧重要な中小企業支援」 | 『東京民報』(東京民報社) 第2269号 p.3 2023年2月 | 単著 |
| | 「2020年代、日本の成長軌道を検討する」 | 『経済』(新日本出版社)No.329 p.22-44 2023年2月 | 共著 |
| | 「最賃闘争について考える－春闘バージョンアップとの関連で」 | 『学習の友』(労働者教育協会)No.835 p.13-18 2023年3月 | 単著 |
| | 「コロナ禍における最低賃金改定をめぐる動向」 | 『女性労働研究』(すいれん舎)第67号 p.127-133 2023年3月 | 単著 |
| | 「最低賃金が全国一律1500円になったら生活はどう変化し、経済はどう変わるか」 | 『労働総研ニュース』(労働運動総合研究所)No.393 p.1-20 2023年3月 | 単著 |
| | 「最低生計費調査の到達点－地方圏における最賃とは」 | 『大分大学経済論集』(大分大学経済学会)第74巻第5・6号 p.1-24 2023年3月 | 単著 |
| 「最低賃金引き上げの経済効果について考える」 | 『中小商工業研究』(中小商工業研究所)第155号 p.72-77 2023年4月 | 単著 | |

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|-------|--|---|----|
| 中澤 秀一 | 「最低賃金制度の再考—生計費視点からの見直し」(口述発表) | 『社会政策学会第146回大会(2023/6/3~4立教大学池袋キャンパス開催)プログラム』p.13-14 2023年6月 | 単著 |
| | 「若者・子育て・高齢の3世代の生計費から考える社会保障」 | 『月刊全労連』(全国労働組合総連合)No.317 p.12-22 2023年7月 | 単著 |
| | 「3世代オンライン座談会」 | 『月刊全労連』(全国労働組合総連合)No.317 p.23-33 2023年7月 | 共著 |
| | 「岸田内閣の『最賃1500円』」 | 『全国商工新聞』(全国商工団体連合会)10月30日号 p.7 2023年10月 | 単著 |
| | 「最賃底上げが社会を変える」 | 『ひろばユニオン』(労働者学習センター)第741号 p.10-13 2023年11月 | 単著 |
| | 「最低生計費に関する研究—生計費調査と全消データとの比較から—」(口述発表) | 貧困研究会第16回研究大会(2023/11/4~5札幌学院大学新札幌キャンパス開催)プログラム p.7 2023年11月 | 共著 |
| | 「ケア労働者を誰一人取り残さない社会の実現」(口頭発表) | 『USフォーラム2023研究要旨集』No.262 https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/media/US_forum2023_262.pdf 2023年11月 | 単著 |
| | 「最低賃金の全国一律1500円の根拠・意義・展望—最低生計費調査からわかったこと」 | 『日本の科学者』(本の泉社)Vol.58 p.42-48 2023年11月 | 単著 |
| 松平 千佳 | 「ホスピタル・プレイ・スペシャリストを知る～子どもにやさしい医療を創造する試み～」 | 『小児看護1月号』第46巻第1号 p.53-58 2023年1月 | 単著 |
| | “Fulfilling Children’s Right to Play in the Hospital Setting: A Scoping Review of the Literature” | <i>Social Sciences</i> vol.12(2) p.34-46 2023.2 | 共著 |
| | “The Hospital Play Specialist Education Course in Japan: what we have achieved and what we need to overcome” | <i>Play in Hospitals :Real Life Perspectives (Routledge Taylor & Francis Group)</i> p.200-206 2023.4 | 単著 |
| | 「病児の治療を支えるホスピタル・プレイの実際」 | 『第13回日本臨床教育学会自由研究発表(B)実践事例研究 要旨集』p.12 2023年10月 | 単著 |
| | “I Think She’s Forgiven Me”: Utilizing the Language of Play to Nurture Connection between a Nonverbal Child and Their Mother | <i>Studies in Social Science Research</i> Vol.4,No.4, p.145-156 Online(ISSN 2690-0785) 2023.11 | 共著 |

こども学科

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|--------|---|--|----|
| 及川 直樹 | 「幼児の遊びの実態に関する要因と運動能力の関係(2)家庭での遊びの実態をもとに」 | 『日本保育学会第76回大会発表論文集』p.1-2 2023年5月 | 単著 |
| 小林 佐知子 | 「乳児期における夫婦の省察の変化:生後2ヶ月から生後10ヵ月までの縦断研究」 | 『日本発達心理学会第34回大会発表論文集』 p.369 2023年3月 | 共著 |
| | 「乳幼児をもつ父親・母親の育児動機づけと関連要因:ソーシャルサポート、夫婦関係満足度、疲労感に着目して」 | 『日本発達心理学会第34回大会発表論文集』 p.455 2023年3月 | 共著 |
| | 「顕在的および潜在的な育児動機づけとその関連要因の検討:ソーシャル・サポートに着目して」 | 『日本心理学会第87回大会発表論文集』 講演番号1D-076-PM 2023年9月 | 共著 |
| 崔 美美 | 「日韓における保育者の保育実践に関する研究—子どもの人権を中心に—(中間報告)」 | 『発達研究((公財)発達科学研究教育センター紀要)] Vol. 37, p.95-98 2023年6月 | 共著 |
| | 「「子どもの権利」に対する保育者の認識と実践に関する検討」 | 『日本保育学会第76回大会発表論文集』p.K223-K224 2023年 | 共著 |
| | “A Study of ECEC Teachers’ Perceptions and Practices of “Children’s Rights” in Korea and Japan” | <i>The Korean Society for Early Childhood Education 12th International Conference program book</i> p.152-155 Sep 23, 2023, | 共著 |
| | “Parenting Support in a Japanese Nursery school : Focusing on the Entrance Environment” | <i>The Korean Society for Early Childhood Education 12th International Conference program book</i> p.163-165 Sep 23, 2023, | 共著 |
| | 「日本と韓国における「子どもの権利」に関するアンケート調査—保育者研修の受講実態を中心に—」 | 『日本乳幼児教育学会第33回大会研究発表論文集』 pp.192-193 2023年12月 | 共著 |

| 氏名 | 著書・論文名 | 掲載誌名・発行年月等 | 備考 |
|--------------|--|---|----|
| 藤田 雅也 | 「粘土の量とつくり始めの形状が触る行為や表現に及ぼす影響ー大学生を対象とした実態調査の分析を基にー」 | 『基礎造形』第31号 p.19～p.26 2023年2月 | 単著 |
| | 「立体形状の選好と配置が触る行為に及ぼす影響ー中学生を対象とした実態調査の分析を基にー」 | 『美術教育学研究』第55号 p.273～p.280 2023年3月 | 単著 |
| | 「五感を活かしたアートプログラムの検討 ～触覚・視覚を主とした石を素材にしたワークショップの実践から～」 | 『聖隷クリストファー大学社会福祉学部紀要』第21号 p.1～p.16 2023年3月 | 共著 |
| | 「昆虫採集から未来を考える」 | 『美術教育』第307号 p.5 2023年3月 | 単著 |
| | 「絵に込められた子供たちの思いや願い」 | 『第53回 世界児童画展 図録』 p.70 2023年3月 | 単著 |
| | 「美術鑑賞学習指導体系構築への展望」 | 『日本美術教育学会 第72回学術研究大会 岐阜大会 発表論文集』 p.11 2023年8月 | 共著 |
| | 「五感を活かしたアートプログラム開発に向けた一提案 ～石を素材にした触覚・視覚を主としたワークショップの実践を中心に～」 | 『日本美術教育学会 第72回学術研究大会 岐阜大会 発表論文集』 p.29 2023年8月 | 共著 |
| 生徒作品解説「私の見方」 | 『形(forme)』 331号(日文教育資料[図画工作・美術]) p.20 2023年10月 | 単著 | |
| 松浦 崇 | 「コロナ禍における家族依存型の保育政策の限界ー『コロナのせい』で終わらせないためにー」 | 『季刊 保育問題研究』(新読書社) 第322号 p.19-28 2023年8月 | 単著 |
| 山本 学 | 「川はせせらぐ」、「アナベル」 | 『波の会日本歌曲集1』(全音楽譜出版社) p.62-69 2023年3月 | 共著 |
| | 「うさぎのバレエダンス」 | 『2023新しい童謡集』(日本童謡協会) p.46-47 2023年9月 | 共著 |
| | 「保育の手遊びなどの遊び歌における即興性の表れーメロディ、リズム、テンポ、間、曲の長さ、強弱の変化に注目してー」 | 『日本唱歌童謡学会学術誌「唱歌童謡学」』第3巻1号 p.1-6 2023年9月 | 単著 |
| | 「子どもの感性と保育者の捉え方ー物語・絵本・音楽教材の「たまごやーい！」の実践を通じた分析からー」 | 『日本乳幼児教育・保育者養成学会第4回研究大会プログラム・要旨集』 p.34 2023年12月 | 共著 |